

保護者様

富士市立富士中央小学校  
校長 望月 和洋

令和4年度 第1回「学校評価」集計結果の報告

保護者の皆様には、日頃より本校の教育に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、4月から7月までのお子さんの様子や御家庭における保護者の皆様の取組、富士中央小の教育活動を振り返り「学校評価」をしていただきました。まもなく前期を終える時期となりますので、結果を御報告するとともに、後期や来年度の教育活動の改善に結果を生かしてまいります。今後も子どもたちのより良い成長を目指して、家庭と地域、そして学校との連携を深めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

第1回学校評価 共通・類似質問事項 肯定的な回答の割合

※（ ）は昨年度の第1回の数値、**太字**は目標の対象

※数値は四捨五入して提示

共通・類似質問事項 ( )内は類似した保護者又は教師への質問		グランドデザインの 数値目標	児童	保護者	教師
①	学校生活は楽しいですか。 (よい表情で学校に行っている。)	<b>92</b>	<b>90</b> (91)	93	100
②	授業はよく分かる。(授業をよく理解している。)	<b>90</b>	<b>87</b> (89)	84	96
③	先生や友達に自分の思いや考えを分かりやすく伝えることができる。(伝えられている。)	<b>74</b>	<b>73</b> (75)	73	48
④	家で、自分で計画を立てて勉強している。 (計画的に勉強している。)	富士市の到達目標 <b>65</b>	<b>71</b> (73)	57	48
⑤	自分の好きな学習がある。	<b>98</b>	<b>94</b>	94	100
⑥	もっと知りたい、もっと学びたいことがある。	<b>88</b>	<b>86</b>	86	100
⑦	ICT 機器を授業で活用している。	<b>95</b>	<b>87</b> (94)	69	100
⑧	1か月に7冊以上読書をしている。 (進んで読書をしている。)		<b>72</b> (72)	52	89
⑨	自分のことを大切にしている。	<b>95</b>	<b>89</b> (92)	95	100
⑩	友達のことを大切にしている。	<b>98</b>	<b>97</b> (99)	97	96
⑪	自分から進んであいさつをしている。	<b>88</b>	<b>84</b> (87)	78	70
⑫	自分から進んで係・委員会活動を行っている。	<b>88</b>	<b>87</b> (90)	86	96
⑬	友達と運動することが楽しい。	<b>95</b>	<b>91</b> (92)	91	89
⑭	運動にあきらめずに挑戦している。	<b>88</b>	<b>83</b> (86)	80	59
⑮	学校生活の中で安全に気を付けて生活している。	<b>96</b>	<b>89</b> (93)	91	56
⑯	困ったことを富士中央小の先生に気軽に相談できる。	<b>95</b>	<b>68</b> (76)	89	
⑰	富士中央小学校は、安心して子どもを任せられる。			99	

※⑤⑥の質問は、今年度からの項目になります。⑧の質問は、昨年度は8冊以上で質問しています。

★学校生活全体に関して

「学校は楽しい。」は90%の子どもが、そして「よい表情で学校に行っている。」は93%の保護者の皆様と全教員が肯定的に捉えています。今後も子どもたちが授業や日々の生活に主体的に取り組めるように子どもたちと共に考えていきます。学校経営目標に掲げる「自分の居場所はここにあると思える、温もりの学校」を築いていけるように子どもたち一人一人を大切に思い、支えていきます。

## ★授業や学習面に関して

今年度も『THANKSが生まれる授業』『達成感・発見・相手を意識した聴き方、話し方・納得・共感、感動がたくさんある授業』を行い、授業の充実を図っています。各クラスで目指す授業や重点項目を話し合い、教室や職員室前に掲示し、意識を高めています。

「家で、自分で計画を立てて勉強している。」では、子どもたち（71%）と保護者の皆様（57%）・教師（48%）との間に大きな差がありました。子どもたちの数値は頑張っているという思いの表れですが、保護者の皆様や教師から見るとまだ物足りなさを感じているということだと分かります。宿題を増やしてほしいという御意見からも、子どもたちは学校から言われた宿題であればやるという姿が考えられます。毎年4月に配付させていただいている『家庭学習の手引き（全学年）』『1・2年生の家庭学習のしかた』『自主学習の手引き（3年生以上）』の活用や、授業でのノートづくりを頑張っている子や宿題のチャレンジノートで意欲的に自分の学びに取り組んでいる子を紹介するレインボーノート研究会の取り組みなどを通して、学びに向かう姿を高めていけるようにしていきます。

## ★挨拶、係・委員会などの活動に関して

「自分から進んであいさつをしている。」では、保護者の皆様（78%）や教師（70%）の値は少し低くなっており、子どもたち（84%）との差が見られます。生活委員会の子どもたちが休み時間にあいさつをしながら校舎内を歩き回ったり、元気なあいさつをしている友達を昼の放送で発表したりする活動を通して、あいさついっぱい学校にしよう頑張っています。今後も、今まで以上に家庭や学校、地域が一体となって挨拶を広げ根付かせていけるとよいと思います。

## ★運動・安全面に関して

「学校生活の中で安全に気を付けて生活している。」では、子どもたちと保護者の皆様の数値に比べ、教師の数値が低いものになっています。学校では、教室・廊下・階段の歩き方等の校舎内での過ごし方、帰宅後の遊び方など、自分の命を自分で守ることと同時に周囲の方のことも考えて行動について、繰り返し指導を続けています。学校内での怪我は少なくなっていますが、教室や廊下を走っている姿など危険な場面を見掛けることもあります。現状でよしとせず、子どもたちの安心安全な学校生活を築いていく意識を常に持っている中での教師の数値であると御理解いただければと思います。

## ★保護者アンケートの御意見より

本校の教育をより良いものにしていくための御意見や御提案をたくさんいただきました。すべてにお答えすることはできませんが、学校の考えや対応をお知らせします。

・「兄弟姉妹で同じ内容のプリントを配るときは、各家庭一部にさせていただきませんか。」

→社会科の学習でゴミ問題について学んだり、総合的な学習の時間にSDGsに関する活動に取り組んだりしています。紙の削減も私たちにできる大切なことの一つです。すでに取り組み始めましたが、各御家庭長子に一枚配付します。御家庭での確認をよろしくお願いいたします。

・「ランドセルが重くて辛そうなので、何か対策を。」

→現在学校では、宿題で使う国語や算数の教科書やドリル、その他の宿題があった際に必要なものと、タブレットを持ち帰ることとし、その他のものは学校に置いていくように伝えています。タブレットは急な休みなどがあった際に、オンライン授業で使用できるようにしておくことや、充電を必要とすることから持ち帰るようにしています。宿題でタブレットを使用するか、充電が必要な時か、他の荷物が多い日かなど、その時々状況を踏まえながら、柔軟に対応できるようにしていきたいと思っています。

・「夏場の登下校の際の暑さ対策について検討を。（マスクを外したい・日傘、保冷剤の使用）」

→マスクについては、学級指導や全校放送を使った全体指導を行いながら、子どもたちに呼び掛けています。日傘や保冷剤については、すでに使用している子もいましたが、禁止を伝えるような指導はしていません。何か相談や心配なことがある際には、担任に連絡をいただければ対応を考えていきます。